

JCBA Relationship

A network made of people or organizations linked by some type of social relationship.



コミュニティFMの災害時における放送の確保について

総務省・放送を巡る諸課題に関する検討会
「災害時の放送の確保に関する検討分科会」ご説明資料

一般社団法人 日本コミュニティ放送協会

目次

1 コミュニティFMの概要

- 1-1 コミュニティ放送を取りまく環境
- 1-2 経営形態と都道府県別局数
- 1-3 都道府県別のコミュニティ放送事業者数

2 コミュニティFMの災害時の取り組み

- 2-1 災害時におけるコミュニティ放送の特色と地域連携
- 2-2 行政や地元メディアケーブルテレビ等との連携事例
- 2-3 自動起動ラジオの普及

3 コミュニティFMのシステムと災害時の課題

4 コミュニティFMの被災事例

- 3-1 2019年台風15号 かずさエフエム
- 3-2 2019年 台風19号 FMだいが

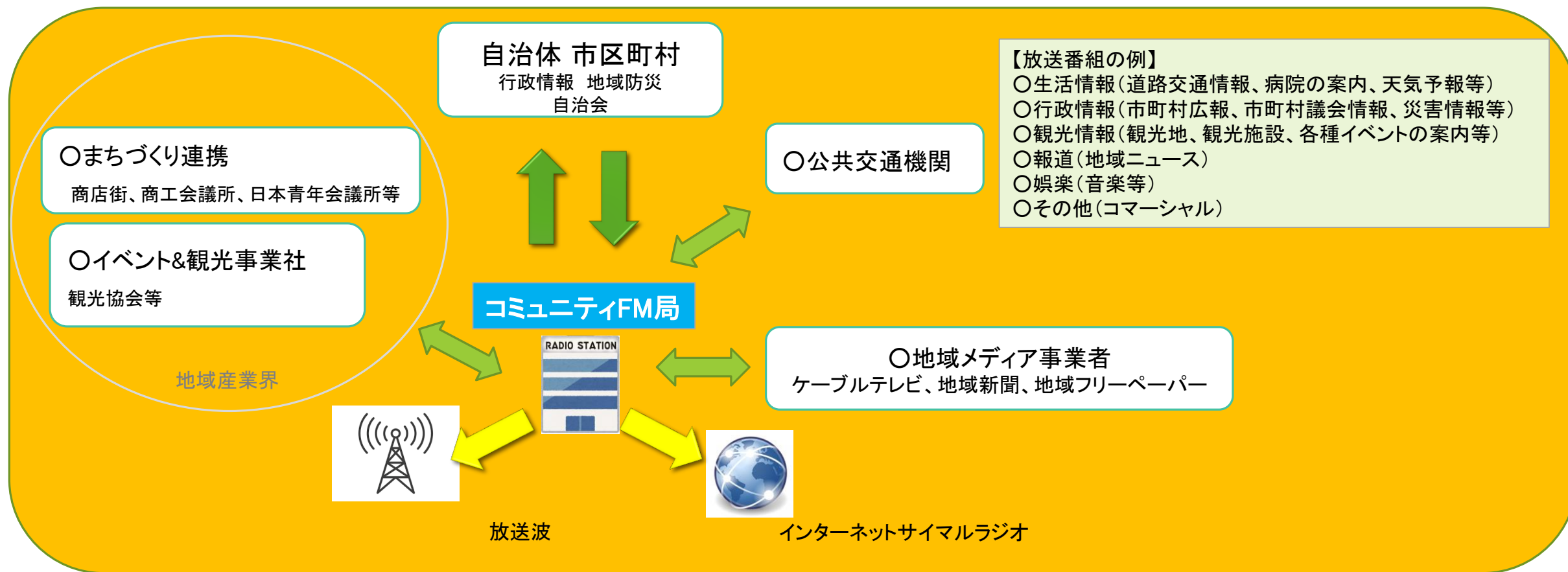
5 コミュニティFMの災害対応の取り組み事例

- 5-1 多言語対応事例
- 5-2 AI対応事例 エフエム和歌山
- 5-3 報道資料
- 5-4 報道資料

コミュニティFMの概要1-1

「コミュニティ放送」を取りまく環境

地域の話題や行政、観光、交通等の地域に密着したきめ細かな情報等を提供し地域の活性化等に寄与することを目的とした地域密着型メディアとして平成4年1月に制度化。



さまざまな地域団体とつながることにより地域に密着した情報を提供可能としています。
使命ともいえる防災・災害放送では地域と緊密な連携を保つなど、様々な問題に放送を通じ、貢献しています。

コミュニティFMの概要1-2

全国のコミュニティ放送局は332局 JCBA加盟局241局 2019年12月現在

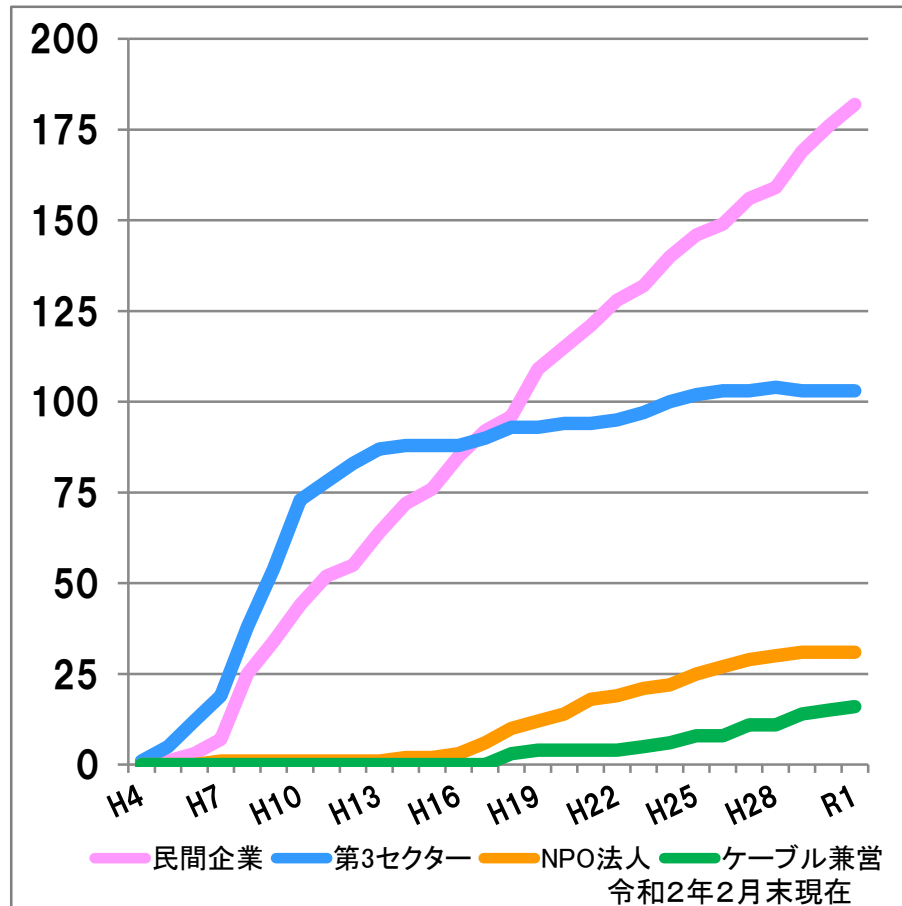
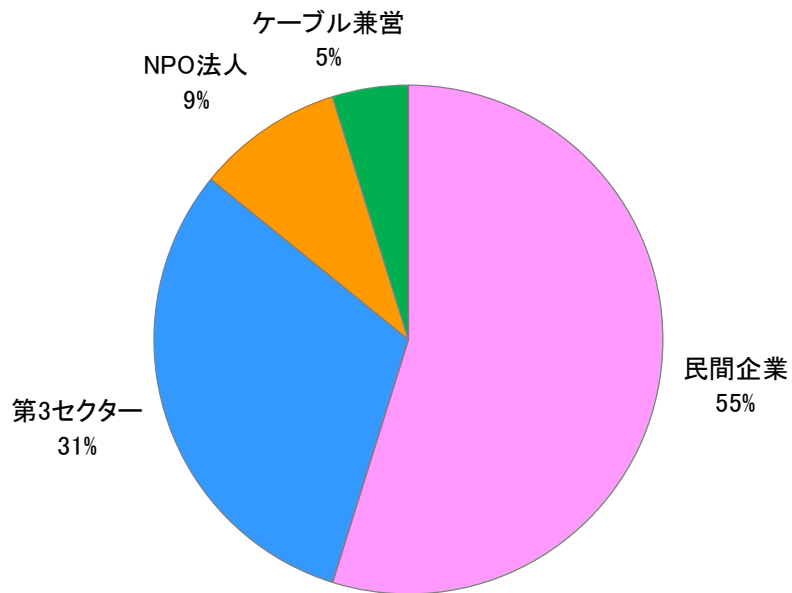
設立基準の規制緩和が進み、法人格を有する起業者(規模の大小は問わない)のほか組合など団体でも開局できます。

- 民間企業が半数、第3セクターが3割を占めているが、近年はNPO法人による開局が増加。
- 少人数(4~5人程度)の職員+市民パーソナリティといった構成が多い。

(局数)

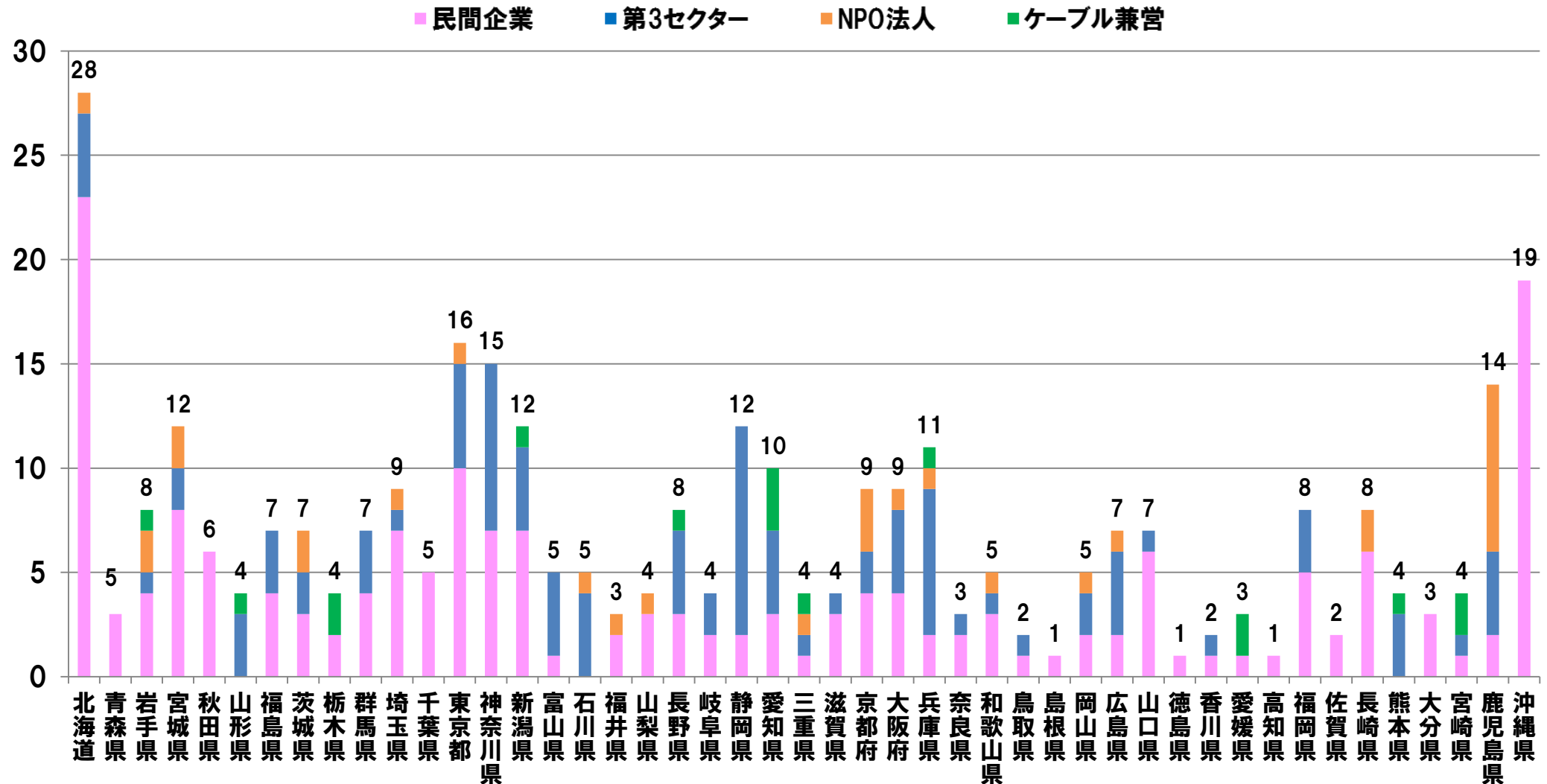
☆コミュニティ放送局の経営形態

民間企業 55%/第3セクター 31%/NPO法人9%/ケーブル兼営 5%



コミュニティFMの概要1-3

都道府県別のコミュニティ放送事業者数(経営形態) 令和2年2月末現在



コミュニティFMの災害時の取り組み2-1

災害時におけるコミュニティ放送の特色と地域連携

○ 災害時におけるコミュニティ放送の特色

- ・ 自治体が発表する停電・断水、救援活動等の情報を、リアルタイムできめ細かく提供することが可能。
- ・ 送信所等の場所や機材、人材が確保されており、臨時災害放送局へもスムーズに移行可能。

○ 自治体との連携

- ・ 自治体とコミュニティ放送局は、災害放送に関する協定を締結し、災害放送を行う体制を確保。
- ・ 災害時には、自治体が電話、電子メール等により、コミュニティ放送事業者へ災害放送を要請。
また、緊急割込放送の設備を使用した場合、他の放送に優先して臨時放送を実施することも可能。

【自治体との災害放送協定】

○ほとんどの局が災害放送協定を締結している

- 課題
- ・災害時のスポンサー確保
 - ・複数の自治体と締結している場合の情報優先度

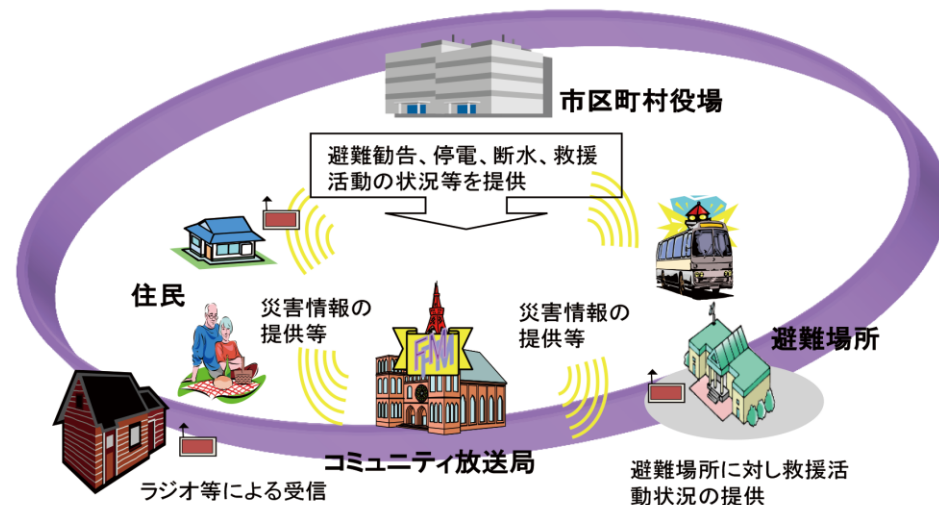
【メディア連携】

○近隣FMやJCBAからの支援

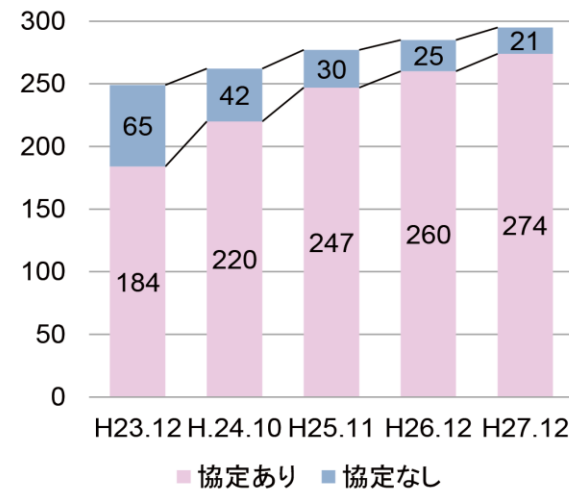
○メディア連系による情報共有

○生活圏内の地域との情報交換

【災害時のコミュニティ放送のイメージ】



(局数) 災害放送に関する協定の締結状況



コミュニティFMの災害時の取り組み2-2

行政や地元メディアケーブルテレビ等との連携事例

2014年3月からFM小田原株式会社では、J-COM湘南・神奈川小田原局と同時生放送(サイマルキャスト放送)を開始。
小田原市役所本庁舎(所在地:小田原市荻窪)内1階のFMおだわらスタジオに光回線を敷設し、庁舎内からJCN小田原チャンネルで生中継ができる環境を整えました。
これにより、災害が発生した場合、市民へ向けての重要な情報の発信場所である市役所からの生中継が可能となり、災害情報を共有し、スピード感を持ち、正確に市民へ安心安全情報を伝えることができます。



コミュニティFMの災害時の取り組み2-3

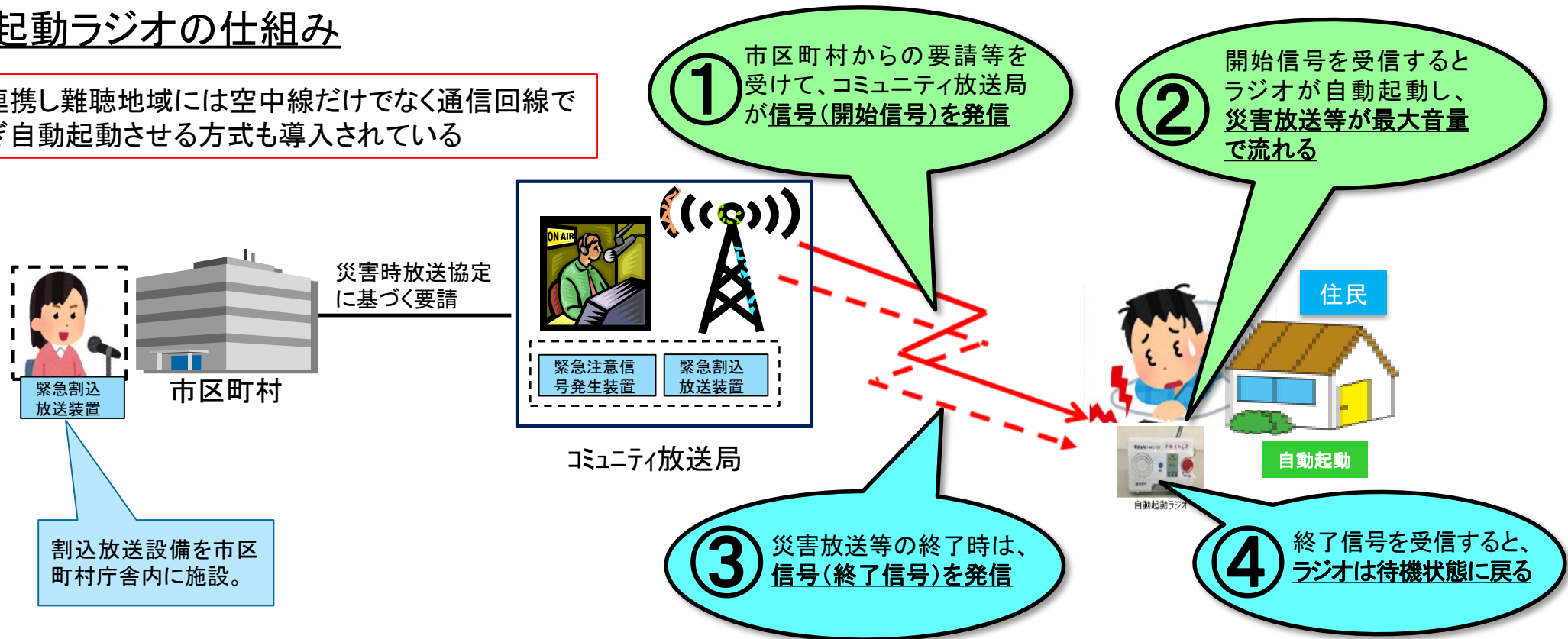
自動起動ラジオの普及（現在までに123／332社が導入しています。）

自動起動ラジオとは

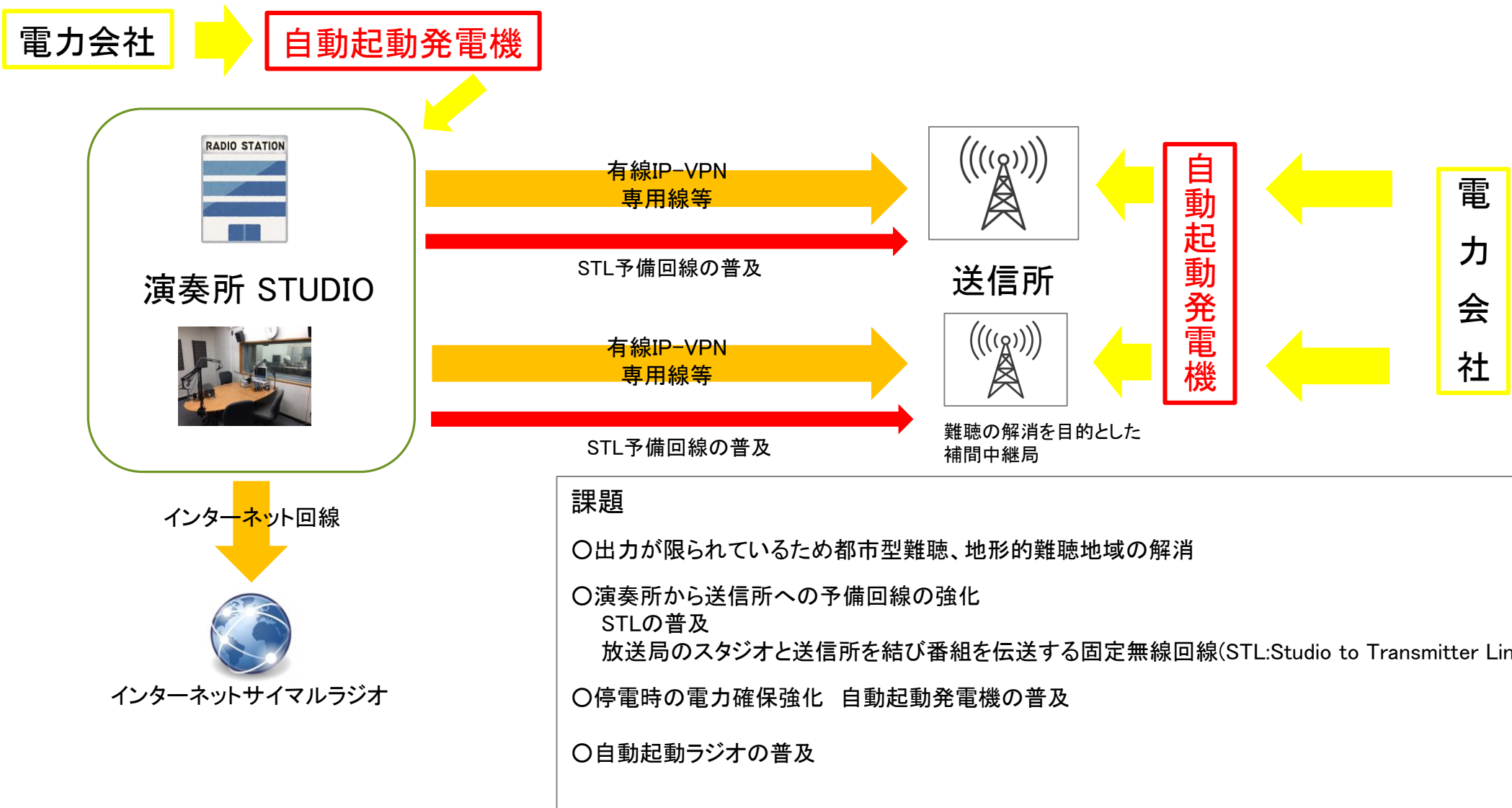
- ✓ コミュニティ放送局から開始信号を送付することにより、これを受信した自動起動ラジオが自動的に起動し、災害放送等が最大音量で流れるもの。（災害放送等終了時には、終了信号を送付。）
- ✓ 自動起動ラジオの電源切（ラジオを聴取していない）状態であっても放送が流れることから、夜間・就寝時等、住民が特別な操作をすることなく情報が伝達される。
- ✓ 起動信号には、①EWS方式※1、②DTMF方式※2、③Comfis方式※3の3種類がある。
 - ※1 電波法施行規則に規定する緊急警報信号を用いて、ラジオを自動起動させる方式。
 - ※2 プッシュ方式の電話機でボタンを押すときの発信音（ピ・ポ・パ音）と同じ音で、ラジオを自動起動させる方式。
 - ※3 サイレンの音のような自然音で、ラジオを自動起動させる方式。

自動起動ラジオの仕組み

CATV会社と連携し難聴地域には空中線だけでなく通信回線でラジオをつなぎ自動起動させる方式も導入されている



コミュニティFMのシステムと災害時の課題 3



コミュニティFM局の被災事例 4-1

2019年 台風15号 かずさエフエム 木更津市・君津市・富津市・袖ヶ浦市エリア

2019年9月9日(日)5時千葉上陸千葉県内で送電塔2本と電柱84本が倒壊したほか、推計約2000本の電柱が損傷。神奈川県と千葉県を中心に9日時点で93万戸が停電した。最長2週間。その間、通信網が途絶した地域からは被害の報告が出来ず、状況が正確に把握できていない状態が続いた。

かずさエフエム 9月9日日曜日から水曜日まで木更津駅前の演奏所から放送を続けておりましたが、水曜日の夕方より送信所との光通信回線が途絶え、送信所を送信アンテナ脇の建屋に移し朝7時から夜19時までの生放送を継続。電話回線が生きているため自治体からの情報収集や行政担当者の生出演等は可能。

19日夕方よりNTTに石村社長が直接掛け合い光回線は仮復旧しており、従来の演奏所より放送を再開しました。

かずさエフエム演奏所 STUDIO
JR木更津駅前



中継回線
有線IP-VPNが台風通過の3日後に不通になる



臨時演奏所 君津市鹿野山ゴルフ倶楽部内

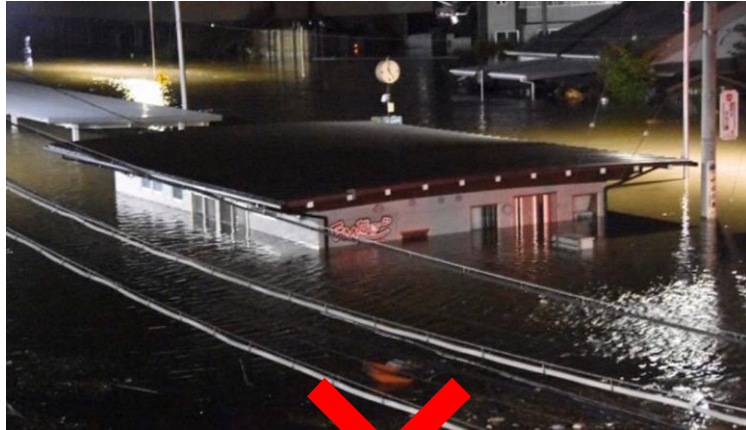


コミュニティFM局の被災事例 4-2

2019年 台風19号 FMだいが 茨城県久慈郡大子町 演奏所浸水被害

2019年10月12日(日)浸水により放送は困難と判断し、放送を停止。スタジオ機材は全損。翌日、JCBAの手配により水戸のコミュニティFMが駆けつけ放送開始。
東日本大震災を受け、各自治体が防災計画を策定する中、大子町は町内への一斉情報伝達手段が無かった。同報無線などとの比較の結果、コミュニティ放送局の開設に至ったため、町内における情報インフラとしての性格を強く持っている。各世帯には緊急告知FMラジオを配付しています。事業費は約2億8千万円

FMだいが 演奏所 STUDIO



送信所中継局

大子町には防災行政無線がない。町付・高柴・頃藤 3箇
所設けることにより全戸へ可聴を可能にしている



コミュニティFMの災害対応の取り組み事例 5-1

多言語対応事例

エフエムさがみ

FM多言語放送は中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、タガログ語、タイ語、カンボジア語、ベトナム語9か国語と日本語で5分間程度放送しています。災害時は、さがみはら国際交流ラウンジと連携により多言語放送します。

湘南ナパサ

防災多言語放送、地域に住む外国人に向けて、生活情報やイベント情報などを国際交流協会協力の下、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、スペイン語、英語で放送する10分のコーナー番組です。母国の音楽や季節の話題なども放送しています。日本語による解説もありますので、多くの人が楽しめます。FM湘南ナパサの放送エリアは、平塚市を中心とした地域です。

FMやまと

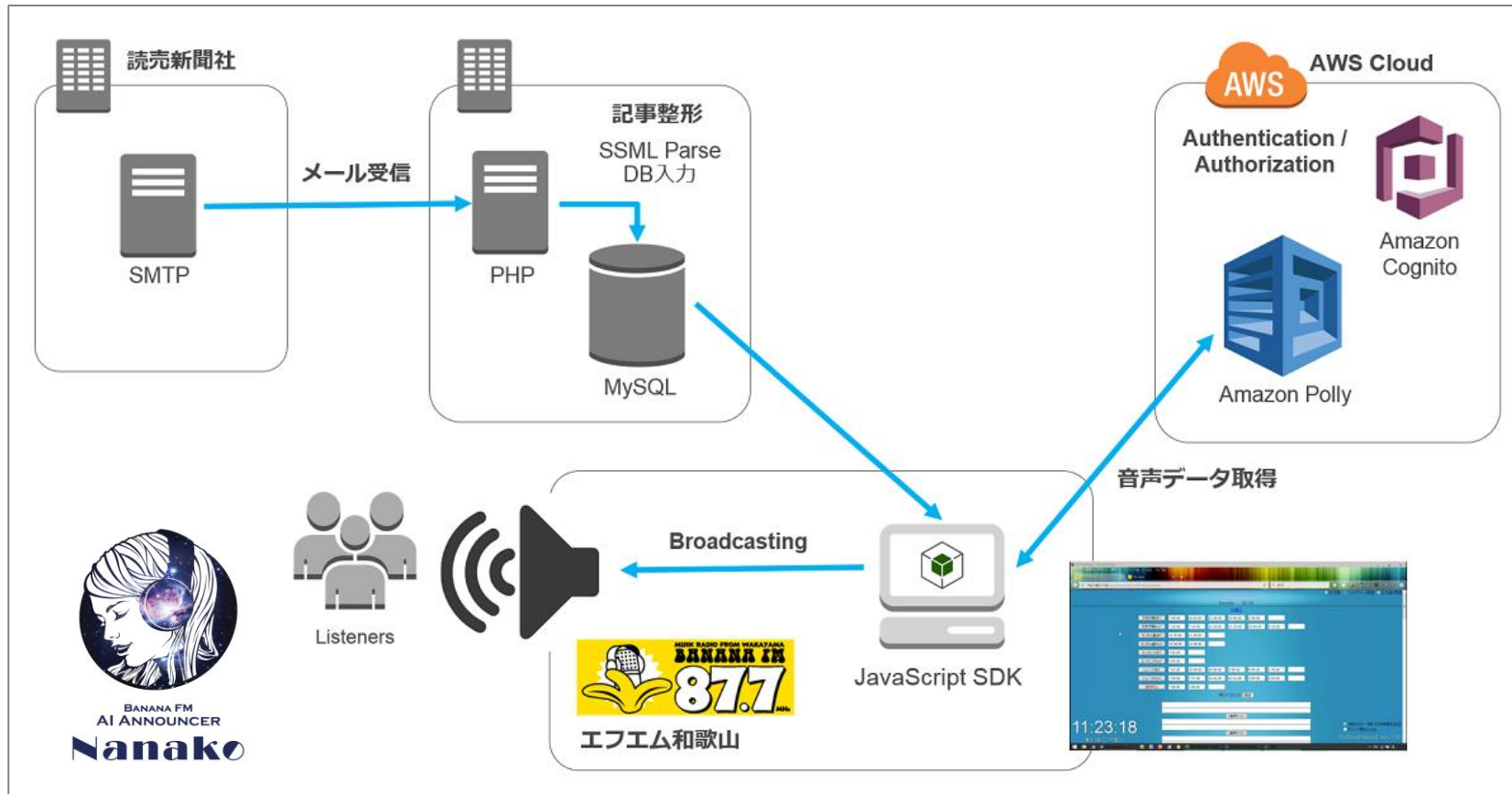
たぶんかラジオは、大和市からのお知らせ、地域の情報、国際化協会の協力の下、イベント情報など外国人住民の方の暮らしに役立つ情報をお知らせしています。FMやまと(周波数77.7MHZ)の「タナビプラス！」内のコーナーで月曜日～金曜日、午後6時20分ごろから約5分間、5言語(スペイン語、中国語、英語、ベトナム語、タガログ語)で放送しています。

コミュニティFMの災害対応の取り組み事例5-2

AI対応事例 エフエム和歌山

2017年7月より Amazon Polly を利用した『人工知能アナウンサー・ナナコ』を通して、ラジオニュースや天気予報の放送を行っています。時間通りに放送を開始する放送用ウェブシステム「ONTIME PLAYER」や、24時間、災害情報を再生するアナウンサーソフトウェア「Da Capo」など、エフエム和歌山が開発したシステムと Amazon Polly とを連携することで、アナウンサーやディレクターの確保が困難な時間帯でも、安定したアナウンスクオリティでの無人放送を実現しています。

災害時、長期間にわたって災害に関する情報や地域の生活情報を発信し続けることになります。アナウンサーを確保できない、そんなときに自動音声による放送ができれば、たとえ原稿を読める人がいなくても、徹夜で放送し続けられます。



災害放送にAIアナ

人手不足FM局活用広がる

AI（人工知能）を活用して原稿を読み上げ、音声で伝える「AIアナウンサー」の導入が、各地のコミュニティFM局で広がっている。小規模な放送局にとって、職員が手薄な深夜や早朝の災害発生時に情報を伝える「仲間」として、欠かせない存在になりつつある。

■ 運用状況
「大津市で発生した地震」のニュースを、10月12日夜、FM100.1のFM局で放送された。AIが読み上げた原稿は、事前に収録された音声データと、AIが読み上げた音声とを組み合わせ、リアルタイムで放送された。AIアナウンサーの音声は、事前に収録された音声と、AIが読み上げた音声とを組み合わせ、リアルタイムで放送された。

■ 全国に広がる
このシステムは、和歌山市のコミュニティFM局「エフエム和歌山」の山口誠さん（37）が開発した。2017年の東日本大震災の半年後、高城町のコミュニティFM局で災害発生時に、AIアナウンサーが放送した。災害発生時に、AIアナウンサーが放送した。

■ AIアナウンサーのイメージ
ラジオ局
1. ストリーミングが受け入れられる
2. AIアナウンサーが読み上げる
3. ラジオで受信
4. 地域住民が受信
5. ラジオで受信
6. ラジオで受信
7. ラジオで受信
8. ラジオで受信
9. ラジオで受信
10. ラジオで受信

17年7月にシステムを完成させた。2か月の9月17日、台風が和歌山県内に接近した際には、午後7時から、FM局がAIアナウンサーで放送した。AIアナウンサーが放送した。AIアナウンサーが放送した。

■ きのこ細かく
災害時以外でも、通常の放送が、18年4月、和歌山県で発生した地震を、AIアナウンサーが放送した。AIアナウンサーが放送した。AIアナウンサーが放送した。

■ 代表取締役の小幡さん（55）は「災害発生時に、AIアナウンサーが放送した。AIアナウンサーが放送した。AIアナウンサーが放送した。」

■ 自分一人でも対応
17年7月にシステムを完成させた。2か月の9月17日、台風が和歌山県内に接近した際には、午後7時から、FM局がAIアナウンサーで放送した。AIアナウンサーが放送した。AIアナウンサーが放送した。

■ きのこ細かく
災害時以外でも、通常の放送が、18年4月、和歌山県で発生した地震を、AIアナウンサーが放送した。AIアナウンサーが放送した。AIアナウンサーが放送した。

■ 代表取締役の小幡さん（55）は「災害発生時に、AIアナウンサーが放送した。AIアナウンサーが放送した。AIアナウンサーが放送した。」

コミュニティFMの災害対応の取り組み事例5-3 報道資料

2018/09/14 道央 (石狩・当別)

札幌の三角山放送局、アップル
停電の中でも放送継続

「情報届けたい」地域FM奮闘

2018年(平成30年)9月14日(金曜日)

2018/09/14 道央 (北広島)

メイプル 30分に1回 停電情報

安心 電波に乗せ 奮闘地域FM

63時間 番組生放送

北海道新聞 平成 30 年 9 月 14 日 (金曜日) 16 面

地域FM 暗中の奮闘

生活情報提供に大きな役割

電源確保など体制に課題も

【道央】地震発生直後、札幌市で停電が広がった。多くの市民が「情報届けたい」という思いで、地域FMに電話が殺到した。地域FMは、停電の中でも放送を継続し、生活情報を提供している。しかし、電源確保など体制に課題も指摘されている。

札幌市で発生した地震後、市内各地で停電が広がった。多くの市民が「情報届けたい」という思いで、地域FMに電話が殺到した。地域FMは、停電の中でも放送を継続し、生活情報を提供している。しかし、電源確保など体制に課題も指摘されている。

2018/09/14 道央 (千歳)

地域FM 勇気くれた いーにわ 63時間生放送

胆振 発電機回し生活情報発信

【道央】胆振支庁の地震発生後、千歳市で停電が広がった。多くの市民が「情報届けたい」という思いで、地域FMに電話が殺到した。地域FMは、停電の中でも放送を継続し、生活情報を提供している。しかし、電源確保など体制に課題も指摘されている。

2018/09/14 道央 (小樽・後志)

地域FM 生活情報伝え続ける

胆振 発電機回し生活情報発信

ラジオニセコ・FMおたる 住民協力、感謝の声も

2018/09/14 道央 (室蘭・胆振)

胆振 地震で停電中も 「FMびゅー」60時間緊急放送

防災情報詳細に 市民励まし続け

物見台にひび 駐車場閉鎖も

イベン 節電ハ

コミュニティFMの災害対応の取り組み事例5-4 報道資料

@多摩

特定の地域だけで聞けるコミュニティFM局が東京都多摩地域で広がっている。11月に狛江市で開局するなど過去2年間で4局が放送を始めた。東日本大震災で災害時の情報源としての役割が見直されたことが要因だ。

「開局！コングラチュレーション」。狛江ラジオ放送（狛江市）は、元号の令和元年を含めて「1」がそろった11日午前11時11分11秒に「コマラジ」の放送を開始した。市内在住で大手AM、FM局の元番組制作担当者の協力も受け、番組は大半が独自制作だ。18年には6月にクルメディア（東久留米市）が「FMひがしくるめ」を、同年12月に一般社団法人、東京府中FM（府中

広がるコミュニティFM

市）が「ラジオフチュウ」をそれぞれ開局した。多摩の9局のうち、八王子エフエム（八王子市）が17年10月に開局した「Tokyo Star Radio」を含め2年強で4局が放送を始めた。クルメディアは20年にも清瀬市に放送範囲を広げる。

FM放送はインターネットの普及などで存在感が低下した。一方で、コミュニティFMは、東日本大震災で東北地方の局が非常食の提供、避難所の開設場所などきめ細かな情報を流して再評価された。クルメディアが東久留米、清瀬両市と、東京府中FMが府中市と災



狛江ラジオ放送が運営するコミュニティFM局「コマラジ」は11月に開局した（東京都狛江市）

災害時放送で再注目

災害時の放送に関する協定を結ぶなど、自治体も災害時の役割に期待する。台風19号で両社は通常の番組を休止し、避難勧告や避難所開設などの情報を台風通過後まで流した。「防災無線は聞き取りにくかったが、ラジオで詳細な情報を得られて安心した」との声が寄せられた」（東京府中FMの大山一行代表理事）

地元商店がPRなどをしやすい、収益源の確保につながる工夫も凝らす。東京府中FMは、PR放送ができる番組利用枠を1650円（月1回3分）から用意する。クルメディアでは月額1万1000円を払うと月1回店をレポートしてもらい、毎週1回1分のCMも流せる加盟店制度を約60店が利用している。加盟店を利用すると割引サービスなどが受けられる聴取者向けの無料カード会員も募集しており、約3000人が加入して集客にも寄与している（高橋靖代表）という。（多摩支局長 一丸忠靖）

【20191204 日経新聞】

子供向けラジオ番組好評

臨時休校受け 函館と釧路の放送局



自宅で過ごす子供たちにメッセージを送るFM局の佐藤はるかさん（2日、函館市で）

新型コロナウイルスの感染対策で学校が臨時休校し、オ局が、自宅にこもっている子供たちに向けた放送を始めた。函館市と釧路市に聞けるFM局の「FMひがしくるめ」は、2日から、子供たちの不安やストレスを和らげようと、午前と午後の2回、子供たちが喜ぶ音楽のクエストや電話出演をする「おうちでラジオ★キッズコーナー」を始めた。初日はメールとファクスが約20通届いた。小学一年の女孩は「学校が休んでつまらないです。

ともだちとあそべないからかなしいです。けれどもラジオがきけてうれしいです。すーちゃん、ヒット曲パブリカをリクエストした。卒業式を終えた函館西高の女子生徒は電話で「世の中が暗い雰囲気の中、先生たちが明るく振舞ってくれたことがうれしかったです」と話した。3歳の男子がいるパーソナリティーの佐藤はるかさんは「子供が体を動かしたくなるような曲をかけていきたい。チーフパーソナリティーの中野由貴さんは「皆がつらいときに、そばにいてほしい。そっと寄り添ってあげたいの使



番組パーソナリティーを務める佐藤はるかさん（右）。担当講師との対話を交えながら問題を解いていった3日、釧路市で

命」と強調する。臨時休校は2〜4日、中学生向けの「ラジオで家庭学習」を流した。同局常務の木村耕治さんが「ストレスがたまるし、学習の遅れも気になる」と宛先。地元の「学習塾あすなろ会」が協力し、講師を派遣した。パーソナリティーの佐藤はるかさんは「ラジオってこんなことで喜んでくださる。改めて思った」と話す。番組は4日で終わったが、同局のホームページから講義の動画を見ることができるとある。